



さかえ

学校便り NO. 8
令和8年 6月29日
帯広市立栄小学校
文責 校長 新川 和範

今年度の重点:児童の願いに寄り添い、力を引き出す教育の実現 合い言葉:みんなヒーローになろう

いじめアンケートについて

帯広市では、市ホームページでもお知らせしております通り、国の「いじめ防止対策推進法」(平成25年6月28日公布)及び「北海道いじめの防止等に関する条例」(平成26年4月1日施行)「北海道いじめ防止基本方針」(平成26年8月6日決定)に基づき、帯広市の教育に関わる人々が一丸となって「いじめ」のない学校づくりに取り組んでおります。

その一環として、本校でも年3回のいじめアンケートを実施しております。第1回のアンケートは運動会特別時間割の大変慌ただしい中でしたが、アンケートを実施するとともに、結果を踏まえ職員による丁寧な聞きとりを行っております。その後「嫌な思いをしたことがありますか。」「友人が嫌な思いをしているのを見たり、聞いたりしたことがありますか。」という質問に対する児童の回答に対し、速やかに対応しているところです。

「問題のない学級が素晴らしい学級なのではなく、問題を踏まえてより良い学級になるようにみんなで考え取り組める学級が素晴らしいクラスである」という思いのもと、継続的な生徒指導を行ってまいりますので、引き続き、ご理解、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

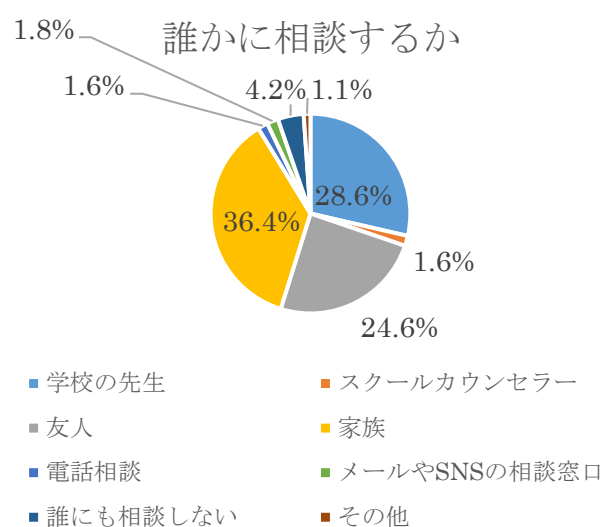
なお、いじめアンケートでは、いじめの有無以外にも、児童に対していくつかの事柄について(第1回は2～6年生が対象)質問しております。

以下、本校の傾向をお知らせいたします。

1.「嫌な思いをした時、誰に相談しますか」について

回答の項目は、学校の先生、スクールカウンセラー、友人、家族、電話相談、メールやSNSの相談窓口、だれにも相談しない、その他(その他

の場合には、具体的に相手を記入)となっております(複数回答可)。結果は、下図の通りです。これを見ますと、家族36.4%を筆頭に、学校の先生や友人などの回答がみられます。



大方の児童が近くの人に相談するという意識がある一方で、電話相談やメール・SNS など、知らない人に相談するという回答が3.4%(人数で考えると約8名)、誰にも相談しないとの回答が4.2%(約10名)寄せられました。このように回答した児童がいることを踏まえ保護者の皆様とともに見守る必要があると考えております。

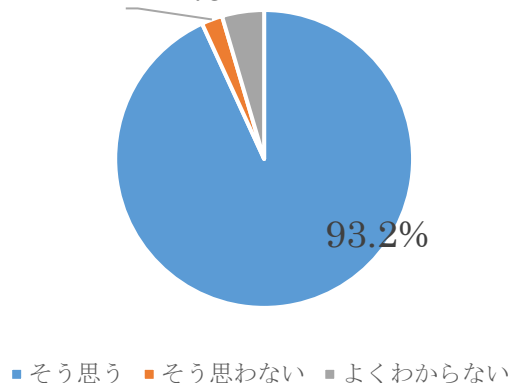
2.「苦しんだり、悩んだりして心が傷つく「いじめ」はどんな理由があっても許されないことだと思いますか」について(裏図)

本校では、今年度初めに児童版のいじめ防止基本方針をそれぞれの学級で配付した際、「いじめは絶対にしてはいけないことである」と指導しております。そのような指導もあり、そう思うと答えた児童は93.2%となっております。

今後、全ての児童がそのように考え、行動できるよう、継続した声かけを行ってまいります。

いじめは許されない行為か

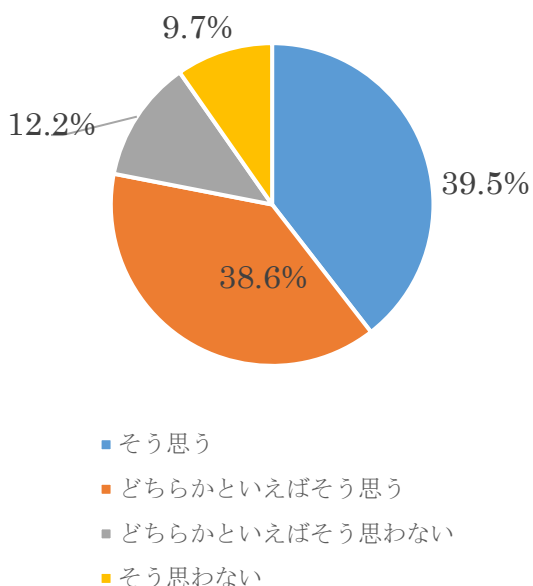
2.3% 4.6%



3.「あなたはだれかの役に立っていると思いますか」について

約80%の児童が「そう思う。」「どちらかといえばそう思う。」と答えている反面、約20%の児童が否定的な回答を寄せています。本校では、「みんなヒーローになろう」という合い言葉のもと、自己有用感（「自分が他者や集団の役に立っている。」「必要とされている。」と実感できる感覚）を高める取組、言葉かけを行っております。全ての児童が自己有用感をもてるよう、引き続き言葉かけを行ってまいります（下図）。

自分は誰かの役に立っている



保護者の皆様におかれましても、今回の結果を踏まえ、お子様と日常での会話を重ねていただければと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

心の健康観察実施のお知らせ

日頃より、本校の教育活動につきましてご理解、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

さて帯広市では、市のホームページでも紹介しております通り、「ココカラナビ」という心の健康観察アプリを導入し、生徒のメンタルヘルスの悪化や小さなSOS、人間関係の変化等を見つける取組を令和6年2学期より中学校及び義務教育学校後期課程で行っております。

いじめアンケートの結果でもお知らせしました通り、本校児童におきましても、「誰



図) 児童入力画面

にも相談しない」と回答した児童や「インターネット上で相談する」と回答した児童が一定数おります。また、「保護者に相談したいけれども、心配をかけたくない…。」「先生に相談したいけれども、周りの人の目が気になる…」という児童も少なからず存在すると考えております。

以上のことから、入力された結果を踏まえ、問題が表面化する前から積極的に支援につなげ、未然防止を図ることを目的とし、5、6年生を対象とした「ココカラナビ」を活用した心の健康観察を実施いたします。

方法は、一人一台端末から児童本人が上図のような質問に対して回答を入力するものです。

入力された情報につきましては、校内の職員で確認・共有し、指導や支援に生かしてまいります。

保護者の皆様におかれましては、引き続き、お子様の心情の変化に留意されますよう、よろしくお願いいたします。



さかえ HERO's 大活躍!!

校外で活躍する栄のヒーローを紹介します。

